

教室名：祝吉地区子どもふれあい教室

連絡先：都城市教育委員会生涯学習課
電話：0986-23-9545
FAX：0986-25-1043

1 実施状況

主な活動場所	祝吉地区公民館	対象学校	都城市立祝吉小学校
開設時間・年回数等	毎週火・水、月1回土曜日 年75回 午後2時00分～5時00分 午前9時30分～11時30分	対象学年 平均参加人数	1～6年生 35人
【放課後子ども教室の取組】 学習支援（通年）昔遊び（通年）季節の行事（7月・12月・2月）栽培活動（通年）大自然の中で遊ぼう（7月）料理教室（8・12月）ミニ運動会（9月）お年寄りとの交流（11月）創作活動（1月）地区文化祭へ参加（11月）市長と交流（6月）感謝の気持ちを伝える（3月）			
○コーディネーター（1）人 ○教育活動推進員（）人 ○教育活動サポーター（5）人			

2 特色のある取組の紹介

「親子・子ども同士・地域の方々とのふれ合いの充実！」



【ここがイチオシ・教室自慢！】

大自然の中「上野原縄文の森」でのわくわく探検や縄文体験を通して、体験の喜びを体感し、お互いの交流を深める。

○ 活動内容

（平日の活動）

- ・ 学習→室内遊び→室外遊び→生活指導。教室にきて午後4時までは、宿題や宅習に取り組む。早く終わった児童は、読書や室内遊びを楽しむ。
- ・ 午後4時以降は公園を含む外遊びを楽しんでいる。

（休日の活動）

- ・ 上野原縄文の森で、手づくり体験「どんぐりアート作り」や火おこし体験を行い、お互いの交流を深めた。



【どんぐりアート作りの様子と作品】

【火おこしの様子】

○ 事業を実施して（参加者等の声）

- ・ 初めて上野原縄文の森での体験活動をしました。わくわく探検、縄文シアター、縄文体験（どんぐりアート・弓矢遊び・火おこし）、自由遊びをしました。上野原縄文の森での体験活動が楽しかったので、また、家族と行きたいです。（児童）
- ・ ボランティアを始めた昨年度から参加したいと思っており、前日からわくわくしっぱなしでした。この活動を通して他のボランティアの人とも、教室生の子どもたちとも仲よくなることができ、とても貴重な体験となりました。（高校生ボランティア）
- ・ 親子でたくさん体験ができ、よい思い出になりました。スタッフの皆さんが優しくて子どもふれあい教室のあたたかさが伝わりました。子どもたちがいきいき、キラキラしていて、すばらしい活動だと思いました。（保護者）